

武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター

市民力アップを目指す広報紙

No.26 (通巻129号) 2018.6.20

Collabo-ba

■コラボ・バ■

【Contents】

◆夏の体験メニュー 2018

◆元気フェスタ報告とお礼

◆VOICE ー声ー

◆インフォメーション

◆センターからのお知らせ

夏の体験メニュー2018

申込
期間

6月19日(火)～7月14日(土) 正午まで

※スペシャルコースは活動日の1週間前まで

※窓口開所時間は、6月24日25日、7月2日9日を除く9時～17時です

活動
期間

7月21日(土)～8月31日(金)

両コース
参加もOK!

受入れ団体・施設一覧

①ボランティアコース

参加費100円

参加申込⇒オリエンテーション⇒
受入先に連絡または施設別説明会に参加

◎高齢者関係

- 小 武蔵村山市 高齢者在宅サービスセンター
特別養護老人ホーム 伊奈平苑
- 中 特別養護老人ホーム サンシャインホーム
くわの実デイサービス
- 小 ヒューマン・ケア武蔵村山
- 中 緑が丘高齢者在宅サービスセンター

◎障害者・児関係

- 中 武蔵村山市 身体障害者福祉センター
武蔵村山市立 のそみ福祉園
福生第二学園
放課後等デイサービス クローバー
放課後等デイサービス どりーむ

◎児童関連

- 小 おもちゃ図書館すきっぷ

◎国際交流

- 中 武蔵村山 日本語の会
- 小 MSP 村山サポートプロジェクト

◎保育園関係

※細菌検査が必要です。検査には1週間～10日ほどかかる場合があります。

- 中 聖光三ツ藤保育園
- 小 聖光緑が丘保育園
- 中 きし保育園
- 中 ひまわり保育園
- 小 まどか保育園
- 中 れんげ武蔵保育園
- 中 めぐみ保育園
- 中 武蔵村山市立 つみき保育園
- 小 つむぎ保育園

◎イベント関係

- 中 武蔵村山市 商工会
- 小 武蔵村山市立 緑が丘ふれあいセンター
- 中 あかつきコロニー
- 中 武蔵村山市 企画財務部 秘書広報課

小 学年等条件付きの小学生受け入れプログラムあり

中 中学生は要相談

中 中学生以上参加OK

※小・中学生は保護者の同意・捺印が必要です。※無印は高校生以上対象です。

②スペシャルコース

※参加費(実費)、時間、活動場所などは「夏の体験メニュー冊子」かホームページで

対象年齢	団体名(活動内容)※定員	申込締切日	活動日
未就学児は保護者同伴	化石と自然科学を楽しむ会(化石発掘体験) ※定員20名程度	7/29(日)	8/5(日)
小学生以上	聴覚障害者協会&JSLCクラブ(ろう者による手話指導)※10名	7/20(金)	7/27(金)
未就学児は保護者同伴	手話サークルてわの会(簡単な手話を覚えてゲーム) ※若干名	7/19(木)	7/26(木)
高校生以上	心身障がい者(児)親子の会フレンズ(五日市さかな園で川遊び)※2名	7/14(土)	7/21(土)

詳しくは、ボランティア・市民活動センター(市民総合センター2階) TEL:042-590-1430 FAX:042-590-1436

Eメール:v.shimin@musashimurayama.org ホームページ:http://musashimurayama.org

冊子は、①当センター窓口・HP ②市役所1階市政情報コーナー ③緑が丘ふれあいセンター ④市内地区会館 ⑤市内図書館



無事終了いたしました!

報告とお礼

5月20日(日)に開催された、市民活動見本市「第3回 市民発!! 元気フェスタ」、今年は市民活動団体と、地域の市民活動を応援する企業を加えて77団体にご参加いただき、盛況のうちに無事終了することができました。延期された小学校の運動会と重なり、心配された来場者も2200人を超え、9カ月前から打ち合わせを重ね、この日に向けて準備をしてきたスタッフ一同、胸をなでおりました。

スタンプラリーの景品として協賛品を提供していただいた企業の皆様をはじめ、協賛金のご協力もいただき心から感謝いたします。また、今年は館内の飾りつけに参加団体の皆様からいろいろとお手伝いいただき、明るく可愛らしい装飾が完成しました。そして前々日からの会場設営準備から片付け、当日スタッフと多くの方々にボランティアとしてお手伝いいただきました。皆さまのおかげで無事終了できました。本当にありがとうございました。

新たな試みとしては、暑さ対策として日よけの設置と子どもたちが遊べるスペース「みちあそび」を実施しました。去年はあまりの暑さにステージ前の席も座ってられないほどでしたが、今年はゆっくりとステージをご覧いただけたようです。「みちあそび」では人工芝の上で自由に遊んでいる子どもたちや、こまのたけちゃんに指導いただきながら遊ぶ子どもたちの楽しそうな姿を見ることができました。

参加団体の皆様からは、来年に向けて反省改善すべき点のお声もいただいております。お気づきの点や感想がございましたら、ボランティア・市民活動センターまでお寄せください。さらに良いものにし、長く続く市民活動の見本市にしたいと思っております。

ボランティア・市民活動センタースタッフ一同

撮影協力：市民活動カメラマン
豊泉教子さん・渡部純一さん



メンバー募集

読みきかせたい“じんじん”

読みきかせ、あなたもやってみませんか？

放課後子ども教室の子どもたちへの読みきかせから始まった活動が広がり、毎月15カ所前後訪問し、絵本だけでなく、紙芝居やパネルシアターなどにも挑戦しています。訪問以外には、研修や勉強会も行っています。

毎月1回定例会を行い日程を調整しています。ご自分の都合のつくときだけの参加でOKです。あなたもいかがですか？

- ◆年齢・性別・経験は一切問いません。
- ◆会費は不要です。(ただし、お金にはなりません)
- ◆月に1回の定例会以外は、メールでの連絡のみです。



◆問い合わせ 読みきかせたい“じんじん” 佐藤 ☎ 090-2660-8526

第37回 武蔵村山子どもまつり

子どもまつり実行委員会



日 時：7月29日(日) 8:30～

場 所：市民総合センター

参加費：300円(保険代含む)

持ち物：筆記用具・水筒・汗ふき



申し込みは、電話・FAX・メールで

①コーナー名 ②氏名(フリガナ)

③住所 ④電話番号

⑤学校名・学年・組

※未就学児は、

⑤幼稚園または保育園名・年齢

⑥保護者名 ★親子での参加をお願いします。

おわったら
クラウン MoriMori と遊ぶよ。

コーナー名	手 作 り 教 室 の 内 容	もちもの
石けんデコパージュ	使ってもかざってもステキな石けんアートを作りましょう！	なし
木 工 作	木工キットをつかった木工工作。くぎのうしかたをおぼえよう。	なし
モザイク(3～6年生)	タイルですてきな絵をつくろう！	えんぴつ つけこむ
しゅくくい工作(1・2年生)	板枠に土かべの材料をぬって、おはじきや手形などでかざりつけ。	なし
た ま ご の ポ プ リ	卵のからにポプリを入れて、かわいい布をはって仕上げます。	おてふき
び っ く り へ び	牛乳パックで作る、ピヨ～ンと飛び出すビックリおもちゃ！	はさみ
折り紙手品・かわり面	あら不思議！持っているところが変わる。かわり面は3種類に変わるよ！	はさみ・のり えんぴつ
ペーパーフリスビー	すべて紙で作るフリスビーです。風に乗ってよく飛ぶよ！	はさみ・のり
プラバンアクセサリー	プラバンでかわいいキーホルダーを作りましょう。	なし

◆問い合わせ・申し込み

主催：子どもまつり実行委員会

後援：武蔵村山市・武蔵村山市教育委員会

TEL&FAX(夜間のみ)

大竹 562-4463

小林 562-6482

佐藤 565-2276

メール➡

murapper634@gmail.com



参加者募集

西武・狭山丘陵パートナーズ

◆日 時：平成30年8月25日(土) 10:00～15:00

◆場 所：都立野山北・六道山公園 里山民家

◆申込〆切：8月3日(金) 定員15組

◆問い合わせ 都立狭山公園パークセンター イベント事務局(木本) ☎ 042-393-0154



※詳しくは、お問い合わせください。



参加者募集

NPO 法人 シニアメイトサービス

高齢福祉課委託事業

輝く高齢者介護予防講座

平成 30 年度 楽しみながら仲間づくりや、社会参加活動へのきっかけづくり!

- ◆日程：下表の通り（木曜日開催）
- ◆時間：午前 10 時～12 時
- ◆場所：市民総合センター
- ◆対象：65 歳以上の市民（一度受講者也可）
- ◆定員：24 名（申し込み多数の場合抽選）
- ◆費用：2,000 円（全 15 回分）
- ◆申込〆切：8 月 3 日（金）

◆申込：はがきか FAX で

- ①氏名 ②住所 ③生年月日 ④年齢
- ⑤電話番号 ⑥参加動機を明記の上

FAX：569-8245

〒208-0013 武蔵村山市大南 3-101-1-102
NPO 法人 シニアメイトサービス

日 付	講 座 名	講 師
9 月	6 日 オリエンテーション	竹内タ美子（健康運動指導士）
	13 日 介護予防体操	久保田直子（理学療法士）
	20 日 介護保険のいろいろ	原田 真紀（ケアマネージャー）
	27 日 口腔ケアで病知らず	箕輪 久子（歯科衛生士）
10 月	4 日 家庭でできる簡単料理	福田 清子（管理栄養士）
	11 日 心の健康（懐かしの歌で）	井上ツヤ子（音楽講師）
	18 日 物忘れと認知症の違い	福井 海樹（村山病院認知症専門医）
	25 日 自分でできる健康体操	小川 素子（健康運動指導士）
11 月	8 日 保存食と冷凍食品	竹内タ美子（管理栄養士）
	22 日 脳の活性化はいつからでも	小西 喜芳（介護リーダーまるまる会代表）
	29 日 思い出を書こう	小出 広子（自分史活用アドバイザー）
12 月	6 日 足ツボマッサージ	田中 良（指圧、スポーツインストラクター）
	13 日 認知症の現状	大野 教子（認知症家族会東京支部代表）
1 月	10 日 エンディングノートを書こう	富田 賢（行政書士）
	17 日 まとめと茶話会	竹内タ美子（健康運動指導士）

◆問い合わせ NPO 法人 シニアメイトサービス ☎ 042-564-0011

参加者募集

広げよう患者と家族の輪 真芳洞

第7回

しん ほう どう
「真芳洞」お喋り会今回は、
国立音大生に
よるカンパ演奏を
予定しています。

在宅の難病患者とその家族の生活をお喋りや楽しい催しで、
明るくものにする地域支援の会です。今回は一周年記念回です。

楽を捜して楽しみを求め、「明るく元気に頑張る」会。よろ
しかったら一度のぞいてみてください。

ボランティアさんも募集しています。介護や介助未経験の方
も大歓迎です。

- ◆日 時：平成 30 年 7 月 1 日（日）13:00～15:00
- ◆場 所：「アビリティーズ」東大和 気まま館 1 F
レストラン「フレンドシップ」（車椅子 O.K）
東大和市立野 1-646（上北台駅から 600m）
- ◆参 加 費：大人 400 円・高校生まで 200 円・幼児は無料（ワンドリンク付き）

◆問い合わせ ☎ 050-5276-2497【事務局】リーフメディカル 代表：葉山 武範



募 集

ヘルマンハーブの会

ご存知ですか？

ヘルマンハーブ

五線譜が読めなくても、オリジナルの楽譜を弦の下に差し込めば、すぐに演奏ができるヘルマンハーブ。もとは、ドイツのヘルマン・フェー氏が、ダウン症の息子のために開発した弦楽器です。一度聞いたら忘れられない、聞く人はもちろん弾いている人も癒される美しい音色です。

ヘルマンハーブの会はカルチャースクール受講生で結成したアンサンブルグループです。武蔵村山市や近隣の市の高齢者施設や認知症カフェなどでボランティア演奏をしています。演奏会では唱歌や歌謡曲、映画音楽、みんなで歌える曲や季節感のある曲を選んでいきます。月に2回程度集まって演奏会に向けての練習をしています。音楽のボランティアに興味をお持ちの方、一緒に演奏してみませんか？

高齢者施設や障害者福祉施設、地域のお祭りなどのイベント等の演奏依頼も受け付けています。お気軽にお問い合わせください。



◆お問合せ ヘルマンハーブの会 代表 三木あき子 ☎ 090-6930-2662

利用者募集

就労継続支援B型事業所 ジョイナス

みんなで一緒に楽しく挑戦してみませんか？

就労継続支援B型事業として開設から一年、新しく織り機や彫刻機も入り、さらに新しい可能性を発見できるアイテムが増えました。自分のできる部分を増やすことを目標に、障害のあるなしにかかわらず、いろいろなことにみんなで一緒にチャレンジしています。

- 織り機 ■刻印機 ■リサイクルショップ
- 靴下ハギレでスリッパ作り
- お手軽ジェルネイルのスキル習得 等



注文受付中

金属全般に刻印することが出来ます。
(メッキ素材OK)

- 例えば…①ワンちゃんや猫ちゃんの迷子札
②粗品などで名前を入りたい
③お家の表札など。。。

アイディア次第でいろいろなことが出来ますので
ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。
同時に、ジョイナスの利用者希望の方に向けて、
レーザー刻印機を使用したお仕事があります。

工賃アップのため
導入しました！

レーザー彫刻機



見学・体験
随時受付中
まずはHP
を見てね！

◆お問合せ (一社) 笑和 武蔵村山市神明 4-12-1 麻生ビル1階 ☎ 042-516-8366

VOICE —声—
原稿募集

※今号は、VOICEを1ページ増やしました。

「活動のPR」や「会員の募集」などにご活用ください。

NPO・協働 個別無料相談

毎月第4土曜日
定期開催中!

NPO・協働 よろず相談

【7月の相談日】
28日(土)
13:00～17:00

無料!

【8月の相談日】
25日(土)
13:00～17:00

※あらかじめ、電話・ファックス・メールで相談内容の概略をお知らせください。

※年度末書類作成・助成金などの相談もどうぞ。

登録団体・人材パートナーズ

まなぶとできる

体験ワークショップ



スズムシ教室

本物の「スズムシ」「クツワムシ」の鳴き声を聞いて、体験して、虫たちから命の大切さを学ぼう。「スズムシ」のお土産付きです!

日時: 9月15日(土) 10:00～11:30

対象年齢: 年長児以上(小3までは保護者同伴で)

場所: 市民総合センター2階 会議室

講師: 原田 英治 氏(人材パートナーズ登録者)

定員: 20名(応募者多数の場合は抽選)

参加費: 200円

持ち物: 筆記用具・虫かご(小さいもの)

申込〆切: 9月7日(金) 17:00まで

まなぶとできる って?

7・8月はお休みをいただき、9月からまたスタートする「まなぶとできる」は、登録団体と人材パートナーズ(知識や技能・経験を持つ方)の、体験ワークショップで、活動紹介や会員募集を目的としています。

団体の活動を広く知ってもらいたい、地域でボランティア活動したい、新規会員を募集したいなど、「まなぶとできる」で団体の活動をPRしませんか。

まずはボランティア・市民活動センターにご相談ください。

協働トピックス

平成30年度協働提案事業
むさむら ゴミ減大作戦

リサイクルまつい in 村山学園

7月29日(日)

10時～15時まで

会場: 村山学園 武道場

参加費: 1.8m×1.8m 1,000円

個人・団体問わず

募集中!

ボランティア
フリーマーケット

パフォーマー
パフォーマーとして
発表したい団体

フードドライブも
実施中です!

MSP 村山サポートプロジェクト

☎ 080-7897-7590

msh8686go@gmail.com



ペットボトルのキャップの回収についてお願い

市民総合センターまで持ってきてください！
キャップをとるとき、ラベルも剥がして！

夏はペットボトルの消費量が増えますので、それに伴いキャップの回収量もかなり多くなります。ボランティア・市民活動センターでは、市内7か所にキャップの集積箱を設けて回収していますが、暑い時期は、回収が間に合わない時もあります。直接お持ちいただける方は市民総合センター1階入り口の集積箱までお願いします。またイオンモールなどの大型商業施設でも回収を行っていますので、個人で集めたキャップは、そちらへお持ちいただいても結構です。

武蔵村山市ではペットボトルについては、「容器包装プラスチック+ペットボトル」として、ゴミ回収しています。その処理過程でペットボトルのキャップはリサイクルされています。ただし、キャップを外していないペットボトルについては、人の手でキャップを外しています。また剥がしていないペットボトルのラベルも同様に手作業で剥がしています。市環境課でも、リサイクルのために、キャップを外し、ラベルを剥がし、すべていっしょに「容器包装プラスチック+ペットボトル」として出していただくようお願いしています。

当センターで回収しているキャップについては、4kgで20円と言われており、1個が生み出す価値より、キャップとラベルを剥がす人件費の方が40倍くらい高いようです。

詳しくはセンターのHP「ペットボトルキャップの回収について」

<http://musashimurayama.org/page-3530>

をご覧ください。



これで4キロ、
20円分→



【7月・8月の休館日】

7月							8月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31					26	27	28	29	30	31	

● 休館日 ● 窓口延長

■ 休 館 日 月曜・祝祭日・年末年始・施設点検日
■ 窓口取扱時間 8:30～17:00（火・金曜日は22:00まで）
■ 火曜と金曜日は、21:00まで窓口延長します。
部屋貸し出しがある場合は職員が対応します。

今号の表紙

今年も無事に第3回元気フェスタを終えました。私は初めてスタッフとして関わり、準備・当日・片付けまで、たくさんのボランティアさんの手際の良さに助けられました。ご協力いただいた皆様全員に改めてお礼申し上げます。

表紙写真の中央がトラックの荷台を使った特設ステージ、毎年悩みだった暑さ対策として、今年から設けた「日よけテント」は大盛況。

当日の様子を紹介したローカルニュースの動画を、当センターのHPで、ぜひ一度ご覧ください。（松庫）

ほっとひと息

今号が出るころには生まれているかな……。昨年第3子妊娠が発覚し、力仕事要員となれず、申し訳ないと思いつつ、しっかり甘えて事務仕事に専念させてもらいました。おかげさまで、臨月に入る6月まで元気な妊婦で過ごすことができました。皆さま、ありがとうございました。

今回は私の強い希望で、通常よりもリスクが高い方法で出産に挑みます。受け入れてくれた家族に感謝です。産後、母子共に元気な姿を見せられるよう、頑張ってきます!!（平野）

武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター広報紙『コラボ・バ』No.26（通巻129号）

2018年6月20日発行（発行部数30,000部） ※年6回、偶数月発行

編集・発行 武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター（指定管理者：NPO法人 むさしむらやま子ども劇場）

〒208-8503 東京都武蔵村山市学園4丁目5-1 武蔵村山市民総合センター2階

TEL: 042-590-1430 FAX: 042-590-1436

Eメール: v.shimin@musashimurayama.org ホームページ: <http://musashimurayama.org>

